

調査の概要

1 調査の目的

国民健康保険における保険者の保険料（税）賦課状況及び保険料（税）と所得との相関関係，国民健康保険被保険者の属する世帯の所得の状況，保険料（税）賦課状況及び被保険者の年齢，職業等の状況並びに被保険者の異動状況等を調査し，国民健康保険の健全な運営を図るための基礎資料を得ることを目的としたものである。

2 調査事項

- (1) 様式 1 の国民健康保険実態調査票〔市町村票〕に掲げる事項。
- (2) 様式 2 の国民健康保険実態調査票〔組合票〕に掲げる事項。
- (3) 様式 3 の国民健康保険実態調査票〔世帯票〕に掲げる事項。
- (4) 様式 4 の国民健康保険実態調査票〔異動票〕に掲げる事項。

3 調査対象及び客体

- (1) 市町村票及び組合票に掲げる事項については，国民健康保険の全保険者を調査対象及び客体とした。

- (2) 世帯票に掲げる事項については，国民健康保険の被保険者（国民健康保険組合の被保険者を除く）が属する世帯を調査対象とし，次により抽出した世帯を調査客体とした。

ア 国民健康保険組合を除く全保険者をその被保険者数に従って 5 群に分け，被保険者数 1 万人未満の保険者を A 群，1 万人以上 5 万人未満の保険者を B 群，5 万人以上 10 万人未満の保険者を C 群，10 万人以上 20 万人未満の保険者を D 群，20 万人以上の保険者及び特別区の保険者を E 群として，各群より，付表（１）の保険者抽出率によって無作為に抽出した 445 保険者を「世帯票作成保険者」とした（「付表（１）」の世帯票作成保険者数、被調査世帯数は平成 12 年度の実数）。

イ アによって抽出された世帯票作成保険者の被保険者が属する世帯のうち，各保険者毎に，付表（１）の世帯抽出率によって無作為に抽出した世帯を被調査世帯とした。

付 表 （ １ ）

群 別	1 保 険 者 抽 出 率	世 帯 票 作 成 保 険 者 数	2 世 帯 抽 出 率	1 × 2 最 終 世 帯 抽 出 率	被 調 査 世 帯 数
A	1 / 10	250	1 / 50	1 / 500	8,021
B	1 / 5	122	1 / 100	1 / 500	12,310
C	3 / 10	21	1 / 150	1 / 500	5,144
D	2 / 5	15	1 / 200	1 / 500	4,909
E	1 / 1	37	1 / 500	1 / 500	10,256
合 計		445		1 / 500	40,640

ウ 世帯票作成保険者の抽出は，厚生省保険局において行い，被調査世帯の抽出は，各世帯票作成保険者において行った。

(3) 異動票に掲げる事項については，国民健康保険の全保険者を調査対象とし，調査年の10月1日から同31日までに処理した異動届を 1/100の抽出率で無作為に抽出したものを調査客体とした。

4 調査の時点

調査年 9 月30日現在の国民健康保険の保険者及び被保険者について調査を行った。なお，異動票については調査年10月中に処理したものである。

5 調査の方法

厚生省保険局は都道府県を通じて様式 1 ，様式 2 ，様式 3 及び様式 4 の調査票を各保険者に配付し，保険者は，調査に必要な関係書類に基づいて，調査票に所要事項を記入した後，都道府県を通じて厚生省保険局に送付した。

6 調査の集計及び解析

調査結果の集計及び解析は，厚生労働省保険局で行った。

